

# 2016 年度日本語教育学会研究集会第 6 回<四国地区（高知）>

## 【研究発表・講演】

日時：2016 年 11 月 5 日（土）13：00～17：00（受付開始 12：15）

会場：高知大学 朝倉キャンパス 共通教育棟 3 号館（〒780-8520 高知市曙町二丁目 5 番 1 号）  
<http://www.kochi-u.ac.jp/outline/access/asakura/>

交通：◆高知空港から：空港連絡バスで約 35 分「はりまや橋」か約 40 分「JR 高知駅」下車、バス、路面電車または JR 土讃線へお乗り換えください。

◆JR 高知駅から：バスで約 25 分「朝倉高知大学前」下車、路面電車では約 30 分「朝倉（高知大学前）」下車すぐ、または JR 土讃線下り 15 分「朝倉駅」下車徒歩 3 分。

参加費：無料 ※予約不要、当日直接会場へお越しください。

問合先（担当地区委員）：佐野由紀子（高知大学） Tel：088-844-0111（代）

e-mail：ysano [at] kochi-u.ac.jp ※[at]を@に置き換えてください。

主催：公益社団法人 日本語教育学会 後援：高知大学

当日の流れ：12：15 受付開始（共通教育棟 3 号館 310 教室）

13：00～13：10 開会式（共通教育棟 3 号館 325 教室）

13：10～14：40 講演（共通教育棟 3 号館 325 教室）

15：00～16：40 研究発表（共通教育棟 3 号館 310・321・323・324 教室）

16：50～17：00 閉会式（共通教育棟 3 号館 310 教室）

**開会式 13：00～13：10**

**会場：共通教育棟 3 号館 325 教室**

**講演 13：10～14：40**

**会場：共通教育棟 3 号館 325 教室**

### 「台湾の日本語教育事情から学ぶ

#### —国際医療翻訳・通訳のための人材育成を例にして—

**講演講師：頼 振南 氏**

（台湾日本語文学会理事長，台湾・天主教輔仁大学外国語学部長・日本語学科教授）

**研究発表・実践報告 15：00～16：40**

**会場：共通教育棟 3 号館 310・321・323・324 教室**

**第 1 会場 口頭発表**

**会場：共通教育棟 3 号館 324 教室**

15：00～15：30 マンガにおける女性文末詞の使用について

—使用場面に注目して—

北代朋子（高知大学大学院生）

15：35～16：05 否定表現における「あまり」の考察—初級日本語教科書の例文を通して—

洪 忠婷（拓殖大学大学院生）

16：10～16：40 「～ておく」の用法に関する研究—「予防」という用法と五段階拡張説—

徐 梓競（拓殖大学大学院生）

## 第2会場 口頭発表

会場：共通教育棟3号館323教室

- 15:00～15:30 保育者養成課程における日本語教育の重要性  
—外国籍園児を対象にした保育内容「言葉」に焦点をあてて—  
谷口征子（小田原短期大学）
- 15:35～16:05 「やさしい日本語」をベースにした防災士育成  
—防災弱者から地域リーダーへ—  
公文素子（高知大学）
- 16:10～16:40 留学生の「送り仮名の付け方」の特徴  
—送り仮名調査の誤答分析から—  
井上次夫（高知県立大学）

## 第3会場 口頭発表（実践報告）

会場：共通教育棟3号館321教室

- 15:00～15:30 「日本語学習者訪日研修」で得られるもの  
—「中央アジア5カ国」の日本語研修を例として—  
岩澤和宏（国際交流基金関西国際センター）

## 第4会場 ポスター発表

会場：共通教育棟3号館310教室

- 15:40～16:40
- ・混住寮における異文化交流の現状と課題に関する事例研究  
甲藤 瞳（神戸大学大学院生）
  - ・イタリア語母語話者に対する作文授業の実践報告  
—事前指導とフィードバックに焦点を当てて—  
吉本秋水（高知県立大学）

閉会式 16:50～17:00

会場：共通教育棟3号館310教室

※共通教育棟3号館322教室に湯茶を用意しております。

以上